



Cloud Sync の概要

Cloud Manager

Ben Cammett
March 18, 2021

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/occm/concept_cloud_sync.html on June 05, 2021. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

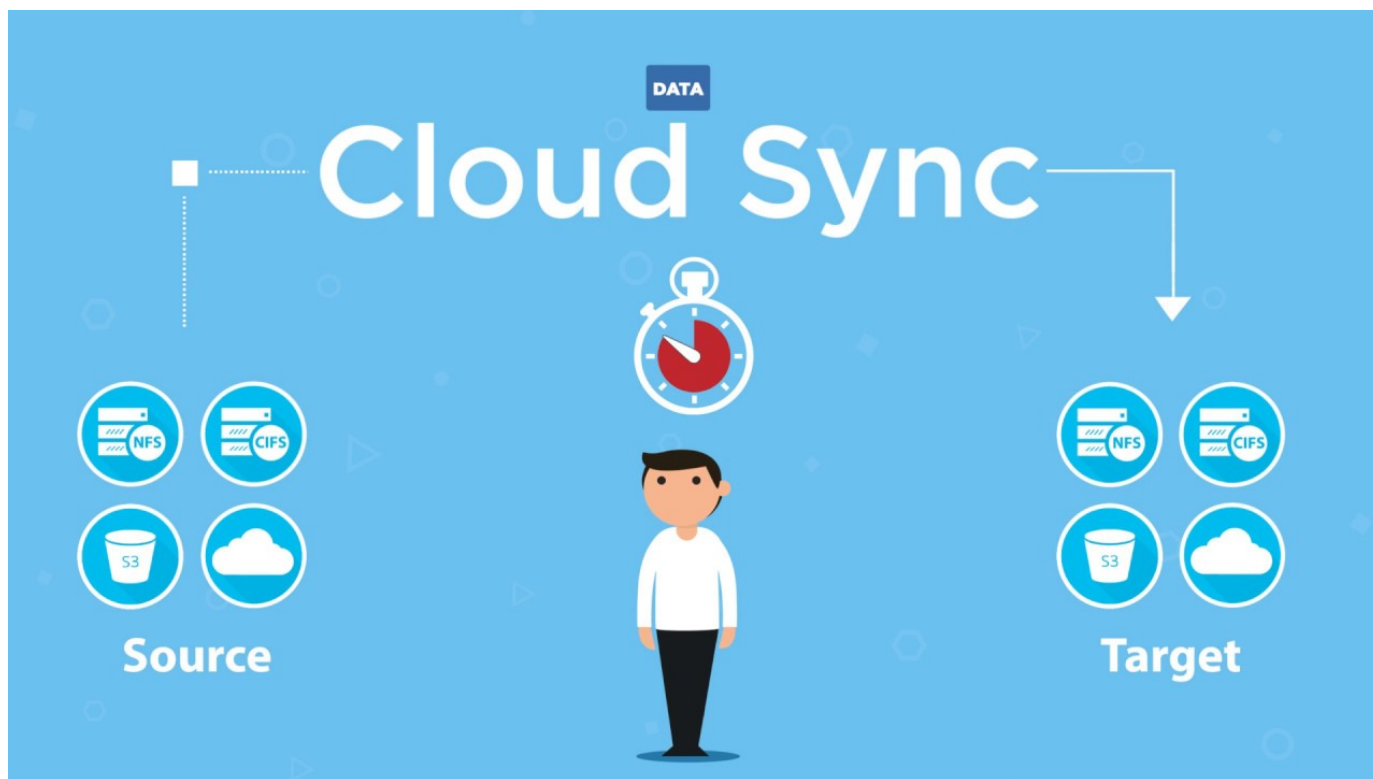
Cloud Sync の概要	1
の機能	1
Cloud Sync の仕組み	1
サポートされているストレージタイプ	2
コスト	3
データのプライバシー	4
制限	4

Cloud Sync の概要

ネットアップのクラウド同期サービスは、データをクラウド内や社内の任意のターゲットに移行するための、シンプルでセキュアな自動化された方法を提供します。ファイルベースの NAS データセット（NFS または SMB）、Amazon Simple Storage Service（S3）のオブジェクト形式、NetApp StorageGRID® アプライアンス、その他のクラウドプロバイダのオブジェクトストアのいずれであっても、Cloud Sync は変換と移動を行うことができます。

の機能

Cloud Sync の概要については、次のビデオをご覧ください。



Cloud Sync の仕組み

Cloud Sync は、データブローカー、Cloud Manager から提供されるクラウドベースのインターフェイス、ソースとターゲットで構成されるソフトウェアサービス（SaaS）プラットフォームです。

次の図は、Cloud Sync コンポーネント間の関係を示しています。



ネットアップのデータブローカーソフトウェアは、ソースからターゲットへデータを同期します（これを「`a_sync relationship_`」と呼びます）。データブローカーは、AWS、Azure、Google クラウドプラットフォーム、または社内で行うことができます。データブローカーが Cloud Sync サービスと通信し、他のいくつかのサービスやリポジトリと通信できるように、ポート 443 を介したアウトバウンドインターネット接続が必要です。["エンドポイントのリストを表示します。"](#)。

最初のコピーの後、設定したスケジュールに基づいて変更されたデータが同期されます。

サポートされているストレージタイプ

Cloud Sync でサポートされるストレージタイプは次のとおりです。

- 任意の NFS サーバ
- 任意の SMB サーバ
- AWS EFS を使用して
- AWS S3
- Azure Blob の略
- Azure NetApp Files の特長
- Cloud Volumes Service
- Cloud Volumes ONTAP
- Google クラウドストレージ
- IBM クラウドオブジェクトストレージ

- オンプレミスの ONTAP クラスタ
- ONTAP S3 ストレージ
- StorageGRID

["サポートされている同期関係を確認します"](#)。

コスト

Cloud Sync の使用に関連するコストには、リソース料金とサービス料金の 2 種類があります。

リソース料金

リソースの料金は、クラウドでデータブローカーを実行する場合のコンピューティングとストレージのコストに関連します。

サービス料金

14 日間の無料トライアル終了後に、同期関係の料金を支払う方法は 2 通りあります。1 つ目は、AWS または Azure から登録する方法です。AWS または Azure を利用すると、1 時間ごとまたは 1 年ごとに料金を支払うことができます。2 つ目の選択肢は、ネットアップから直接ライセンスを購入することです。詳細については、次のセクションを参照してください。

Marketplace サブスクリプション

AWS または Azure から Cloud Sync サービスに加入すると、1 時間あたりの料金を支払うか、年間の料金を支払うことができます。"[AWS または Azure でサブスクライブできます](#)"、どこに課金するかによって異なります。

時間単位のサブスクリプション

- "[Azure で価格を表示します](#)"
- "[AWS で従量課金制の価格を確認できます](#)"

年間サブスクリプション

["AWS の年間価格を確認します"](#)

ネットアップのライセンス

同期関係のコストを事前に支払うもう 1 つの方法は、ネットアップからライセンスを直接購入することです。各ライセンスでは、最大 20 の同期関係を作成できます。

これらのライセンスは、AWS または Azure サブスクリプションで使用できます。たとえば、25 の同期関係がある場合は、ライセンスを使用して最初の 20 の同期関係に料金を支払い、残りの 5 つの同期関係を持つ AWS または Azure から従量課金制で支払うことができます。

["ライセンスを購入して Cloud Sync に追加する方法について説明します。"](#)

ライセンス条項

Cloud Sync サービスに Bring Your Own License (BYOL) を購入されたお客様は、ライセンス資格に関連する制限事項に注意する必要があります。

- お客様は、納品日から 1 年を超えない期間、BYOL ライセンスを利用できます。
- お客様は、BYOL ライセンスを利用して、ソースとターゲットの間の合計 20 個の個別接続を確立することができます（それぞれ「同期関係」）。
- お客様の利用資格は、お客様が 20 件の同期関係の制限に達したかどうかに関係なく、1 年間のライセンス期間の終了時に期限切れとなります。
- お客様がライセンスの更新を選択した場合、以前のライセンス付与から関連付けられた未使用の同期関係は、ライセンスの更新には引き継がれません。

データのプライバシー

ネットアップには、Cloud Sync サービスの使用中に指定したクレデンシャルへのアクセス権がありません。クレデンシャルは、ネットワーク内のデータブローカーマシンに直接保存されます。

選択した設定によっては、新しい関係を作成するときに Cloud Sync によってクレデンシャルの入力が求められる場合があります。たとえば、SMB サーバを含む関係を設定する場合や、AWS にデータブローカーを導入する場合などです。

これらのクレデンシャルは、常にデータブローカー自体に直接保存されます。データブローカーは、オンプレミスでもクラウドアカウントでも、ネットワーク上のマシンに配置されます。クレデンシャルがネットアップに提供されることはありません。

クレデンシャルは、HanCorp Vault を使用してデータブローカーマシンでローカルに暗号化されます。

制限

- Cloud Sync は中国ではサポートされていません。
- 中国以外にも、Cloud Sync データブローカーは次の地域ではサポートされていません。
 - AWS GovCloud（米国）
 - Azure US 政府
 - Azure US DoD

Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.